



園だより No. 2
令和7年5月27日
薩摩川内市立中津幼稚園
責任者: 園長 西元真一

「読み聞かせ」のすすめ

園長 西元 真一



令和7年度の園生活が始まり1ヶ月が過ぎました。新入园児もすっかり園の生活に慣れ、元気いっぱい楽しく落ち着いた日々を過ごしています。

さて先日、お集まり会で紙芝居をしました。子供たちはキラキラと目を輝かせながら話に聞き入っていました。「交通安全」についての紙芝居でしたので、終わった後に、先日の交通安全教室で警察の方から学んだこと(交通安全の大事な言葉「と・ま・と」・・・止まる・待つ・飛び出さない)について尋ねてみたところ、多くの子がしっかりと覚えていてびっくりしました。子供たちがものすごい勢いでいろいろなことを吸収する姿に、この時期の大切さを改めて感じることでした。今後も季節の行事にまつわるお話や昔話など定期的にしていきたいと思います。

保護者会でもお話ししたとおり、中津幼稚園では本の読み聞かせや紙芝居などを積極的に行いながら、本好きな子供たちを育てていきます。

県全体でも、「本がひらくわたしの未来」をキャッチフレーズに「1日20分読書」運動を実施しています。「1日20分読書」運動とは、「全ての子どもが1日に少なくとも合計で20分程度の時間を読書に親しみましょう」という運動です。

幼児期においては、特に「読み聞かせ」がおすすめです。親が自分のひざに我が子を前向きに座らせ、子供の背中が自分の胸と触れ合うように両腕で抱え込んで、両手にもった絵本を子供の目の前に広げて読み聞かせをする。一緒に絵本の世界にひたる「一心同体」の世界で喜びを分かち合う経験を通して、子供は他人とコミュニケーションをとる力を身に付け、人間的な情緒発達の基盤が育てられると言われています。

梅雨入りしましたので、雨の日などはお家で膝の上にお子さんをのせて、読み聞かせや絵本を一緒に楽しむではいかがでしょうか。

親子で一緒に絵本を楽しむ時期は、意外と短いものです。ぜひ、親子の時間に読み聞かせを取り入れてみてください。



6月のねらい

- 3歳児 雨の日の自然にかかわり、見たり触れたりして楽しむ。
- 4歳児 自分の気持ちを伝えたり、友達の気持ちを考えたりしながら遊ぶ。
- 5歳児 友達とのつながりを深めながら、いろいろな遊びを工夫する。

大切な命を守るために ～ 交通安全教室・避難訓練 ～

5月9日(金)は交通安全教室がありました。雨天のため、室内で横断歩道の歩き方や交通ルールについて学びました。教えていただいたことを正しく実践できるように、声かけと見守りをしていきます。幹部派出所・交通安全協会の皆様、ありがとうございました。

5月14日(水)は火災避難訓練がありました。子供たちは職員の指示をしっかりと聞いて、無言で素早く避難場所に移動することができました。

火事の避難で大切なこととして、「煙を吸わないようにハンカチ等で口を覆うこと」「できるだけ低い姿勢で避難すること」ことを学びました。

上甕分駐所の皆様、ありがとうございました。



楽しかった親子遠足！

5月23日(金)は親子遠足でした。バスに乗って県レクリエーション村の公園に行きました。暑いぐらいの天気でしたが、遊具で遊んだりお弁当を食べたりして、時間いっぱい楽しく過ごすことができました。

子供たちはみんなとってもうれしそうでした。参加された保護者の皆様ありがとうございました。



教育実習がんばってます！

鹿児島純心大学の濱邊香乃さんが、5/19～6/6までの3週間、教育実習を行っています。中津幼稚園の卒園生でもある香乃さん。素敵な笑顔で子供たちに寄り添いながら、精一杯がんばっています。

実りある実習になるよう職員全員でサポートしていきます。



6月の行事予定

- 6日(金) 交流保育(里幼稚園)
- 24日(火) プール開始 } 予定
- 26日(木) プールの日 }